

# 鹿肉の有効活用を

鹿肉の青椒肉絲  
チンジャオロース

鹿肉の竜田揚げ

## ●作り方

- ① 鹿肉は纖維にそつて直角に1cm厚に切り、1cm角の短冊に切りⒶに漬けこむ。

- ② カラーピーマン(赤・黄・青)は、縦半分に切りヘタと種を取り、縦5mm幅に切る。

- ③ フライパンに多めのサラダ油を入れ、弱火でⒷのピーマンを軽く炒めて、油を切っておく。

- ④ Ⓝを中火にして、①の鹿肉を入れてくつつかないように表面がカリッとするまで揚げる。

- ⑤ フライパンにサラダ油を熱し、にんにくのみじん切りを入れ香りが立つまで炒める。

- ⑥ ピーマン・鹿肉を入れ、Ⓑを加えて炒め合わせる。

- ⑦ Ⓟの水溶き片栗粉を回し入れ、大きく混ぜてとろみをつけろ。

- ⑧ 器に盛り合わせてこしょうをふって完成。

★市販の「青椒肉絲」の素を使っても作れます。

## ●材料 (4人分)

鹿肉 (モモ) 260g

Ⓐ (しょうゆ 大さじ1／2  
日本酒 小さじ2  
片栗粉 40g  
水 大さじ1)

Ⓑ (ねぎ 40g  
しょうが 40g  
サラダ油適量)

## ●作り方

- ① 鹿肉は纖維に直角に5mm厚に切り、筋のある鹿肉は縮まないように入れておく。調味料Ⓐにしようがとねぎのみじん切りを加え漬け込み10～20分置く。

- ② ペーパータオルで鹿肉の水分をとり片栗粉をまぶす。

- ③ Ⓛを170～180℃の油で揚げる。

- 鹿肉料理 2品を紹介します。

鹿肉は、油で揚げたり、炒めたりすることで「獣臭」を消すことができます。また、鹿肉の硬さは、通常の牛や豚肉よりも薄く切ったり、細く切ったりすることでカバーできます。



日野町有害鳥獣被害対策協議会では、鳥獣害の被害軽減を図るために、次の活動を進めています。

- ① イノシシ・ニホンジカからの農作物被害を守るための防護柵の事業の実施。
- ② ニホンザルを集落ぐるみで防止するための対策としてモデル集落での犬による追い払いの指導。
- ③ 箱わなの捕獲技術の向上のための講習会の実施。

平成22年度では、日野町獣友会において鹿を235頭駆除しました。(これまで埋設されていた鹿を有効に活用できないかと、衛生管理の行き届いた処理場を建設・運営し、現在では、フランス料理レストランやCOCO一番屋などで利用されています。

今後、一般消費者でも購入出来るシステムを開発していくことを考えていました。



## ●材料 (4人分)

鹿肉 (モモ) 200g

カラーピーマン (黄) 1個

カラーピーマン (赤) 1個

ピーマン 1個

サラダ油 大さじ2

黒こしょう 小さじ1

にんにく1片

しょうゆ 小さじ2

Ⓐ (片栗粉 小さじ2  
ごま油 小さじ2  
しょうゆ 大さじ2  
日本酒 大さじ2  
水 大さじ1)

Ⓑ (片栗粉 小さじ2  
ごま油 小さじ2  
しょうゆ 大さじ2  
日本酒 大さじ2  
水 大さじ1)

Ⓒ 揚げ油適量

◆問い合わせ先 日野町有害鳥獣被害対策協議会 (農林課 農政担当内) ☎6553 有線⑤7773